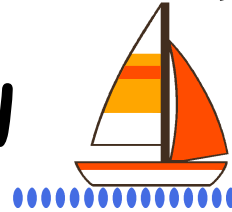


美風

美和小学校

平成30年度第4号
(通算265号)



野外教育活動

1週間前の天気予報では2日間とも雨でした。晴れに変わることを子どもたちと祈り、その思いが届いたのか、1日目の天気が晴れに変わりました。

～砂の造形～

真っ青な空と海、くっきりと見える水平線。砂の造形では、各班で協力して、一つの作品を造りました。途中、計画からそれてしまったり、水をすくに行っているのか水に濡れに行っているのか分からない人がいたり、海を目の前にしてはしゃいでしまう場面もありましたが、完成した作品はどの班もすばらしい物でした。



～飯ごう炊さん～

仲間と一緒に、一から手作りしたカレーライス。かまど係が火をおこし、調理係が材料を切り、みんなで協力して作りました。「学校で作ったカレーよりもおいしい!」と喜んで食べる子がたくさんいました。



～キャンプファイヤー～



満天の星空の下、パチパチと木の燃える音と子どもたちの楽しそうな声が聞こえるキャンプファイヤー。スタンツは、たくさん話し合って、たくさんもめただけあって、どの班もすばらしいものだったと思います。最後は、学年目標である「PRIDE」の火文字に点火。1年間、この目標に向かって頑張っていきます。

～常滑焼&散歩～

2日目は残念ながら雨。この日は、常滑焼の一刀彫りを体験しました。キャンプの思い出や自分の好きな物を彫りました。焼きあがって手元に返ってくるのが楽しみです。その後、思いがけず雨が上がり、午後は野間灯台まで海岸線を歩いて行きました。散策をあきらめかけていただけに、行くことができて幸いでした。

この2日間で、子どもたちは何を学び、何を感じ、何に気づいたのでしょうか。「楽しかった」で終わるのではなく、この経験を、これからどう生かしていくかを大事にしたいと考えます。担任である私たちも、子どもたちと一緒に頑張っていきます。

【5年担任 八代一輝 今井稚奈巳】

今後の主な予定

7月31日(火)・8月20日(月) 全校出校日

委員会活動の様子（飼育委員会）

飼育委員会では、5年生9人、6年生8人で、ウサギの世話を当番制で行っています。朝と昼の休み時間にエサや水の補充をすることと、飼育小屋の掃除が常時活動となります。他にも、ウサギがけがや病気になっていないか、ウサギの健康状態にも気をつけて、愛着をもって世話をしています。



暑い日も寒い日も、動物の命を預かり、毎日世話をする飼育委員会の活動はとても大変ですが、ウサギが元気に過ごせるように、今後も一生懸命に飼育活動に取り組んでいきたいと思います。

【飼育委員会 渡辺愛 富板知香】

第1回 学校保健委員会

7月5日（木）2・3時間目

これまで美和小学校では全校児童参加による夏の学校保健委員会を開催してきましたが、より児童の実態に合った内容で、より貴重な体験をさせたいという願いのもと、今年度より4年生を対象に行うこととなりました。

『十歳のきみへ いのちの授業』（講師：NPO法人エフ・フィールド）をテーマに行われた今回の授業は、105歳まで現役医師を続けられた聖路加国際病院名誉院長、日野原重明さんの「いのちの授業」をもとに構成されたものです。「空気や命のように、大切なものの中には目に見えないものがたくさんある」という日野原先生の言葉に深く感じ入った児童も多かったようです。また、聴診器で自分や友だちの心音を聞き、生きている証を確認した際には、初めて聞く自分の心音に驚いたり一人ひとりがちがう速さで刻んでいることに気づいたりすることができました。命とは何か・・・子どもたちなりに考え、それぞれに答えを出しました。たくさんの人から受け継いだ命のバトンを大切につないでいきたいと思っています。



【保健委員会 松井亜由美 山崎美波】

遊具について

美和小学校に設置されている遊具は、専門業者による点検を受けています。昨年度末、新基準による厳格な検査のもと、以下の遊具について、「異常があり、修繕又は対策が必要」と判定され、使用不可となりました。

使用不可になった遊具：リングジム、円形ジム、すべり台、雲梯(小)、雲梯(大)

このうち、雲梯(大)は、今年度5月に修繕を終え、使用を再開しています。リングジムと円形ジムについては、今年度中の撤去を計画しています。すべり台と雲梯(小)は、来年度、修繕を行い、使用を再開できるようにしていきます。お伝えするのが遅くなり、申し訳ありませんでした。今後とも、ご理解ご協力をお願いいたします。